

2020年度 町田市通所事業所連絡会活動報告書

1. 2020年度活動目標

- (1) 事業所及び担当者の顔の見える関係を築く
- (2) 法令遵守など運営に必要な基本的情報の共有化を図る
- (3) 地域の課題を共有化し、共同して課題に取り組む
- (4) 地域に根差した多職種連携に取り組む

2. 総括

(1) 全体として

2020年度は新型コロナウイルス感染症の影響が通所事業所連絡会の活動にも大きく影響した年となった。三密に該当しないよう基本的に対面となる研修や会議はオンラインでの開催に振り替えられ、他事業所研修は今年度は休止とした。

町田市内の介護事業所にも新型コロナウイルス感染症の発症者が認められ、特に通所事業においては複数のデイサービスやショートステイをご利用される方がいるため、行政機関、関係する居宅、施設間での早い情報の共有が必要となり、ケアマネージャー連絡会との連携のもと、感染情報についての共有シートの整備を進めた。

集合して対面での様々な会合が困難となったが、コロナ禍での行政機関を始め各事業所間、各連絡会との連携はより求められる状況であり、積極的にオンライン等を利用しての情報の共有に務めた。

(2) ブロック会

新型コロナウイルス感染防止の観点から、また緊急事態宣言の発出を受け、ブロック会は連絡会としても初の試みとなるオンライン開催とした。6月に開かれた一回目は、新型コロナウイルスに関連する各制度の確認を行い、市内全圏域から50名以上が参加する規模の大きなものとなった。他事業所の対応を具体的に聞くことができ参考になったとの意見に加え、開催時間や場所に柔軟性があり参加しやすかったと、オンラインならではの利点も挙げられた。二回目は2月に開催、次年度の介護保険法の改正について取り上げ、こちらも40名以上が参加。オンラインの機能を活用した5名程度のグループ分けを行い、闊達な意見が交わされた。

新型コロナウイルスの流行という前例のない事態に、各事業所が手探りで対策を模索するなか、情報の集約、発信という連絡会に期待される役割を再度確認する機会ともなった。

(3) パーソナルデイサービス部会

5月は定例の部会開催が難しかったため6月のブロック会と抱き合わせとした。

連絡会役員がメールでやりとりしているような内容を会員施設間にも情報共有できれば、と行うことで情報交換会としてオンラインで開催し、臨時的取り扱いの内容を確認しあったり各事業所での対策や対応を共有した。

多少なりとも不安解消の一助になったと思われる。

12月は部会メンバーのみでオンライン開催をした。次年度の法改正について、その時点でわかっている内容を共有した。その他、実際に感染症の発生した施設さんからの情報提供もあり、発生したときにどれだけの業務負担があるかなど、生の声を聞きました。

(4) 小規模通所事業所部会

前後期の年2回で小規模部会を開催する予定でしたが、前期はブロック会に統合し、後期は合同運営推進会議に統合させていただきました。

(5) 通所リハビリ部会

7月と2月にオンラインにて開催しました。新型コロナウイルス流行後の各施設の対応状況、感染予防対策の情報共有、第12報(2区分上位の介護報酬算定について)の情報交換、介護報酬改定についての情報交換等が行われました。その他、メーリングリストにて、新型コロナ関連や、介護報酬改定についての情報交換も、部会時以外に行われました。

(6) 合同運営推進会議 52事業所56名参加

2月26日(金)に小規模部会とパーソナル部会を合わせ、合同運営推進会議をオンラインで開催しました。合同運営推進会議の直前に開かれた「新型コロナウイルス感染症発生時の対応研修」からフローチャートならびに報告書についてもお伝えできました。運営推進会議の書面開催と地域連携の事例を紹介したのちグループに分かれ、情報交換を行いながら、これからの地域との取組みについて話し合うことができました。

3. 活動報告

(1) 役員会

- | | | | |
|-------|-----------|-------|-----------|
| ①第1回 | 4月14日(火) | ②第2回 | 5月12日(火) |
| ③第3回 | 6月16日(火) | ④第4回 | 7月14日(火) |
| ⑤第5回 | 8月11日(火) | ⑥第6回 | 9月15日(火) |
| ⑦第7回 | 10月13日(火) | ⑧第8回 | 11月17日(火) |
| ⑨第9回 | 12月15日(火) | ⑩第10回 | 1月12日(火) |
| ⑪第11回 | 2月16日(火) | | |

(2) ブロック会

①第1回テーマは「コロナウイルス対策について」

・認知症デイサービス部会、ブロック会、通所リハ部会、小規模デイサービス部会合同でZOOMで開催しました。

6月15日(月) 50名参加

②第2回テーマは「次年度改正について」

・圏域を分けずにZOOMで開催しました。

2月16日(火) 48事業所56名参加

(3) パーソナルデイサービス部会

①第1回テーマは「コロナウイルス対策について」6月15日(月) 50名参加

・認知症デイサービス部会、ブロック会、通所リハ部会、小規模デイサービス部会合同でZOOMで開催しました。

②第2回 12月18日(金) オンライン開催 12事業所16名参加

運営推進会議の書面開催の流れやこの状況下におけるパーソナルデイサービスの役割などを共有。来年には法改正も控え「入浴介助の加算」を見直しなど情報共有・情報交換

(4) 小規模通所事業所部会

- ①第1回 6月1日(火)ブロック会 に統合 オンライン開催
- ②第2回 2月26日(金)合同運営推進会議 に統合 オンライン開催

(5) 通所リハビリ部会

- ①第1回 7月13日(月)オンライン開催 20名参加
協議事項
 - 1)役員から、役員会の報告
 - 2)他事業所での感染予防の取り組みについて(オンライン情報交換会の内容伝達)
 - 3)第12報(2区分上位の介護報酬算定について)
 - 4)通所リハ各事業所の感染予防の取り組み、電話での算定についての情報共有
 - 5)各施設での下肢装具の作成・修理対応状況の情報共有
- ②第2回 2月16日(火)オンライン開催 20名参加
協議事項
 - 1)役員から、役員会の報告
 - 2)新型コロナ関連の情報交換
 - 3)介護報酬改定にむけた情報交換

(6) 全体会

- ①交流会 10月「コロナ感染拡大防止」のため中止
- ②法令遵守研修会 3月18日(木) オンライン 72名参加
 - ・町田市からの報告 通所介護事業所としての適性運営にについて
 - 講演「非常災害時の対策は何をすれば・・・」
 - ～事業所で考えなければならない災害マニュアル～
 - 講師 今 裕司 先生(社会福祉法人 秋川あすなろ会 理事長)
- ③総会 3月16日(火)
新型コロナウイルスの対策として中止・役員会に変更
内 容: ①2020年度活動報告
 - ②役員を選任及び会長の選任について
 - ③2021年度事業計画について

(7) 事業所プロフィールシート

事業所プロフィールシートは『一般通所 22事業所』『パーソナルデイ 17事業所』『地域密着小規模通所 20事業所』『通所リハビリ10事業所』の4つの事業形態に分けて計69の事業所が紹介され、随時町田市介護人材開発センターのホームページ『通所事業所連絡会』から閲覧ができます。

一般の方やケアマネジャーの方も事業所選びの参考になるような情報開示を行い周知活動にも役立ちました。

(8)「他事業所交換研修」

コロナ禍という状況もあり、2020年度は交換研修が行われなかった。

(9)担当会員による外部連絡会等への出向

①町田・安心して暮らせるまちづくりプロジェクト 2名

年3回木曜日 協議会 医師会館 19時から20時30分まで

- ・第1回5/16 委員1名・傍聴1名、
- ・第2回10/15 委員1名・
- ・第3回2/18 委員1名
- ・第14回多職種連携研修会 11/14 1名

②町田市介護人材開発センター運営委員会 1名

年2回の運営会議（8月4日・12月は感染拡大防止の観点から中止となった）

年1回アクティブ福祉の実行委員会（10月23日）→中止

年1回アクティブ福祉 in 町田（11月11日）オンラインにて実施。